地方	水系名	河川名	地点名	類型	BOD（mg/L）	
					平均値	75%値
四国	吉野川	吉野川	高瀬橋	A	0.6	0.6
	土器川	土器川	丸亀橋	A	1.8	2.3
九州	遠賀川	遠賀川	日の出橋	B	1.9	1.6
	松浦川	松浦川	久里橋	A	2.2	2.9
	本明川	本明川	旭町	B	1.0	1.3
	六角川	六角川	住ノ江橋	E	1.5	1.6
	筑後川	筑後川	瀬ノ下	A	1.5	1.6
	矢部川	矢部川	船小屋	A	0.8	0.8
	菊池川	菊池川	山鹿	A	0.8	0.9
	白川	白川	小島橋	B	0.9	1.0
	緑川	緑川	上杉堰	A	1.2	1.4
	球磨川	球磨川	横石	A	0.5	<0.5
	川内川	川内川	中郷	A	0.7	0.8
	肝属川	肝属川	河原田橋	B	2.8	3.3
	大淀川	大淀川	相生橋	A	0.8	1.0
	小丸川	小丸川	高城橋	AA	0.5	0.5
	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	松山橋	A	0.5	0.5
	番匠川	番匠川	番匠橋	A	0.5	0.5
	大野川	大野川	白滝橋	A	0.7	0.7
	大分川	大分川	府内大橋	A	0.8	0.8
	山国川	山国川	下唐原	A	0.8	0.9
	嘉瀬川	嘉瀬川	官人橋	A	1.1	1.2

注）報告下限値を0.5mg/Lとして集計している。
　　報告下限値を下回る場合は「<0.5」と表示している

類型	基準値（BOD）
AA	1mg/L以下
A	2mg/L以下
B	3mg/L以下
C	5mg/L以下
D	8mg/L以下
E	10mg/L以下

15-1-3　水質事故の発生状況

令和3年に一級水系で発生した水質事故は754件、うち上水道の取水停止を伴った水質事故は14件発生した。水質事故の原因物質としては、重油、軽油などの油の流出が約84%を占め、最も多い。

なお、一級水系においては、河川管理者と関係機関により構成される「水質汚濁防止連絡協議会」が109水系すべてに設置されており、水質事故発生時には、速やかに情報の収集、通報・連絡を行うとともに、関係機関との連携のもとにオイルフェンスの設置等により、被害の拡大防止に努めている。

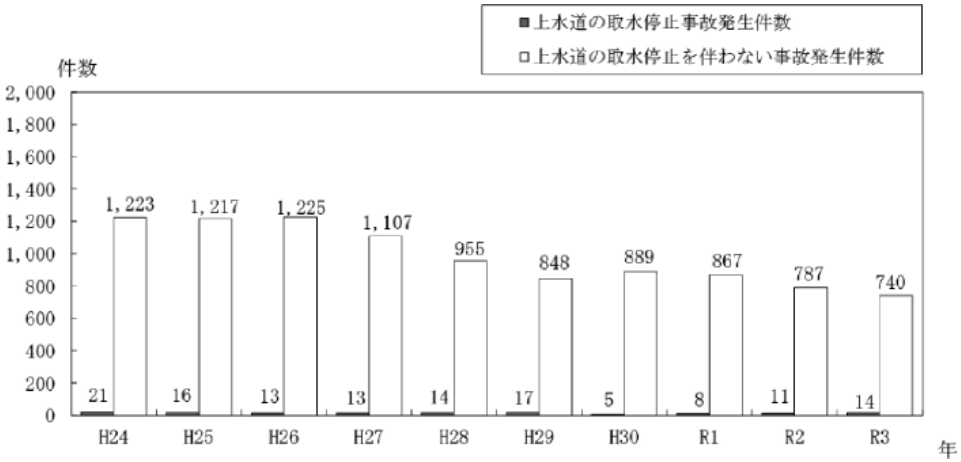

図　水質事故発生件数と上水道の取水停止事故発生件数の推移